



司会	西村正三	(株)計測リサーチコンサルタント 取締役 クリエイト事業部部长
1		[テーマ] UAV(可視カメラ/RIDAR)
		[発表概要] UAV搭載のセンサーとして、従来の可視カメラに加え最近では、レーザ(RIDAR)を搭載する事例が多々報告されている。UAV-Ridarは、従来のSfM・写真測量では地表データの取得が困難であった森林域や、人が立ち入ったの基準点設置が困難であった急斜面地や災害現場の計測に活用されてきておりその特徴について概観する。
		[自己紹介] 軍艦島などの産業遺産の調査で適用してきたSfM技術を、インフラ構造物の点検とモニタリングへの実用化を行なっている。「UAVレーザのIoT化によるリアルタイム空間情報取得システム」(28年度「革新的ものづくり」採択)の事業化に係わる。 ・土木学会、日本写真測量学会、石橋研究会、ARIDA(動体計測研究会)ほか ・博士(工学)、技術士(建設部門)、一級建築士、測量士
2	小池 雄利亜	株式会社Koike 代表取締役
		[テーマ] (仮)3次元画像解析 機器選定のポイントと実施計画
		[発表概要] 3次元画像解析のi-Conでの利用を前提とした、カメラ(センサー)レンズの選択と実施計画に関するポイント 弊社事例と取組について発表を行います。
		[自己紹介] 測量コンサルタント会社を経て、2014年より株式会社Koike設立 東京都板橋区を拠点に、様々なジャンルに3次元計測の技術サービスを提供して現在に至る。 田子氏主宰の3DNJシャフトメンバーとして活動も行っている。

4	松浦 悟		<p>第一航業株式会社 事業化推進部</p> <p>[テーマ] 『UAV LiDARを使用した一級河川堤防の横断測量の事例』</p>
			<p>[発表概要] UAVに搭載したYellowScan Surveyorによる河川横断測量の事例についてご紹介する。使用機材の概要、飛行計画、取得したレーザ点群密度の状況、検証点設置の材料、グランドデータによる横断測量結果等について紹介。</p>
			<p>3次元レーザ計測に係る主として市場開拓等企画提案の営業業務に従事する。MMSによる羽田D滑走路の地盤沈下量の計測業務、固定式レーザスキャナを使用した地下壕の測量、回転翼レーザとMMSを併用して東日本大震災復興事業の除染事業に係る平面図・立面図作成業務などのプロジェクトマネジメント業務に係る。今回は有限責任事業組合UAVレーザ共同体の一員として事業を展開中であり、計測事例を紹介する。</p>
5	二谷 卓		<p>ルーチェサーチ株式会社</p> <p>[テーマ] UAV「SPIDER」による3次元レーザ計測の取り組み</p>
			<p>[発表概要] 弊社では設立から現在までUAVの開発・設計から現地計測、データの解析処理まで一貫通貫で行っています。気象・農業・構造物点検、環境分析といった他の分野での事例を紹介するとともに、UAVにレーザースキャナを搭載した樹木下の地形計測が行える「SPIDER-LX8」で全国各地の河川・道路防災・砂防森林、熊本地震災害といった計測事例の紹介を行います。</p>
			<p>[自己紹介] UAVによるレーザ計測に携わって、2016年の熊本地震での被災地域の計測をはじめ、様々な分野でのUAVによる計測業務に従事しています。</p>